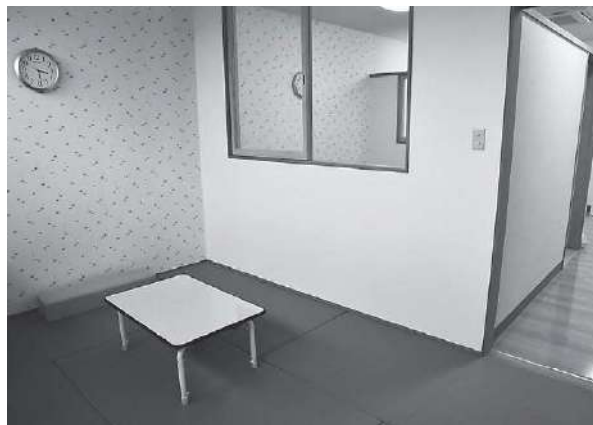


安心して子育てできるまちへ

病児保育室にじいろルーム開所

市は11月1日、青野町の市立病院内に病児保育室を開所しました。保護者がより安心して勤務等ができるよう、家庭で保育できない病児の子どもの受け入れを拡充します。



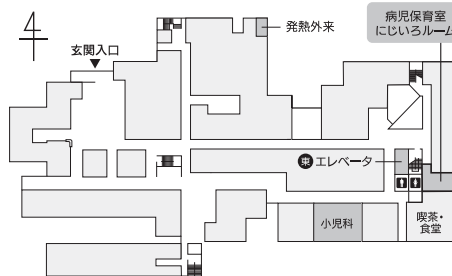
▲部屋は安静室と保育室に分かれ、症状や人数に応じた場所での保育します



愛称「にじいろルーム」は、▶天候が回復する雨上がりから病気の快復をイメージしています

小学6年生までが対象

病児保育の対象は、保護者が綾部市在住または在勤の、生後4か月の乳児から小学6年生までの児童です。利用には事前予約が必要。利用直前に、市立病院小児科外来か発熱外来の診察を受けていただきます。感染力の強い病気や入院などの治療が必要な場合、医師が利用不可と判断した場合は利用できません。また、保育中に容体が急変し緊急を要する場合は、市立病院で対応します（治療費などは別途負担）。予約は病児保育室 ☎(43) 3310へ、利用方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



利用時間

月～金曜日 午前8時30分～午後6時
※市立病院の診察は午前8時30分～
※土・日曜日、祝日、振替休日、8月13～15日、
12月29日～1月3日は利用不可

利用料金

利用料	1日	5時間以内
	2,500円/人	1,500円/人
※綾部市民で生活保護世帯は無料、市民税非課税世帯は半額です。申込時にお申し出ください。		
昼食代	1人 300円（おやつ付き）	

覧いただくかとも支援課 ☎(42) 4252へお問い合わせください。

病児・病後児ともに預かり

病児保育とは、保護者が仕事などで、けがや病気の子どもを保育できない場合に一時的に預かる事業です。市は、病後児保育（病気の回復期で集団保育が困難な子を一時的に保育すること）を、市役所西庁舎で10月末まで実施していました。今回、病気の回復期に至らない病児も受け入れるため、市立病院東館1階に病児保育室を整備。事業費は約870万円です。今後は、同保育室で病児・病後児の両方を預かります。

暮らしをもっと便利に

お持ちですか？マイナンバーカード

行政手続きに使用する個人番号（マイナンバー）の確認や顔写真付きの公的な本人確認書類として使える「マイナンバーカード」。保険証としても使えるようになるなど、利用できるサービスが広がっています。まだお持ちでない人は、早めに申請してください。



職員のサポートで申請が手軽に

マイナンバーカード（以下、カード）を取得すると、インターネットで確定申告ができた、コンビニで住民票の写しなどが取得できたりと、便利な機能がいろいろあります。万が一カードを紛失した場合も、カードにはプライバシー性の高い情報が入っていないので安心です。

カードの申請は、郵送やパソコン、スマートフォン、証明写真機（申請機能が付いているものに限る）で



カードが保険証として使える医療機関や薬局は順次拡大中。「マイナ受付」と書かれたステッカーやポスターが目印です

できます。また、市は本年5月から、市役所窓口でカードの申請サポートを行っています。申請に必要な顔写真も職員が撮影しますので、手軽に手続きできます。詳しくは、市民・国保課 ☎(42) 2900へ。

保険証としても利用可能

10月20日から、カードの保険証利用が本格的に始まりました。カードを保険証として利用するには申し込みが必要です。一度手続きすると、就職や引っ越しなどで保険証が変わっても、引き続きカードを保険証として使えます。福祉医療費受給者証や子育て支援医療費受給者証など各種受給者証は、これまでどおり医療機関等の窓口でご提示ください。また、健康保険の加入・脱退には、これまでと同様に手続きが必要です。詳しくは、本紙10月号12面をご覧ください。詳しくは、本紙10月号12面をご覧ください。

トロッコ問題



軌道を走るトロッコのブレーキが壊れ制御不能になったと仮定する。乗っている5人を救うには進路を引き込み線に変えればよいが、そうするとその先にいる1人の作業員を轢いてしまうことにも。さてトロッコの舵取りをどうすべきか？という「トロッコ問題」であるが、要は「多くの人を救うために少数の人の犠牲にしてもよい」という問いかけになる。功利主義に基づくなら犠牲者の数を単純に比較して多い方を救う判断となるが、義務論に従うなら誰かを他の目的のために犠牲にすべきではないとの結論に。倫理的、道徳的なジレンマをどのように解決するかを扱ったテーマで、NHK「ハーバード白熱教室」でもたびたび議論された。

軌道を走るトロッコのブレーキが壊れ制御不能になったと仮定する。乗っている5人を救うには進路を引き込み線に変えればよいが、そうするとその先にいる1人の作業員を轢いてしまうことにも。さてトロッコの舵取りをどうすべきか？という「トロッコ問題」であるが、要は「多くの人を救うために少数の人の犠牲にしてもよい」という問いかけになる。功利主義に基づくなら犠牲者の数を単純に比較して多い方を救う判断となるが、義務論に従うなら誰かを他の目的のために犠牲にすべきではないとの結論に。倫理的、道徳的なジレンマをどのように解決するかを扱ったテーマで、NHK「ハーバード白熱教室」でもたびたび議論された。

山崎善也（綾部市長）

あやべ topics



東京から 修学旅行で来綾

私立かえつ有明高校（東京都）2年A組の生徒30人が10月18・19日、修学旅行で本市を訪れました。旅の行程は生徒が企画。本市にゆかりのある生徒が発案し、クラスの投票で訪問が実現しました。

生徒は19日、水源の里・古屋でハイキングやトチの実の皮むき、おかきづくりなどを体験し「自然豊かな場所で空気おいしい」「地域に住む人と触れ合い、普段の旅行とは違う貴重な体験ができた」と笑顔。生徒たちを受け入れた古屋のおばあちゃんも「たくさんの方が来てくれてうれしい」と話しました。一行は、十倉名畑町の黒谷和紙工芸の里で和紙漉きを体験し、綾部を後にしました。



新たにコミナス1人迎える

市は11月2日、地域おこし協力隊（コミュニティナース）に、埼玉県出身の池田香理さんを任命しました。コミュニティナースとは、看護職としての知識と経験を生かし、住民の健康づくりやコミュニティづくりを行う人材のこと。現在、市職員の保健師1人が奥上林・中上林・西八田地区で活動しています。任命に当たり、池田さんは「健康寿命を意識した暮らしや次世代につながる健康づくりを目指した地域おこしを、地域の人と一緒に考えていきたい」と笑顔。12月から上林いきいきセンターを拠点に活動を開始する予定です。



和歌山市で給水支援

和歌山市の水管橋崩落事故による断水・濁り水の発生を受け、市は10月9～11日の日程で、職員2人と2台給水車を現地に派遣しました。現地では、同市加納浄水場から高齢者施設や福祉施設等にピストン輸送で給水。皆さんからの「ありがとう」の言葉を励みに、活動を行いました。



世界連邦推進綾部市小・中学生 ポスター・作文コンクール

地球市民の集い実行委員会（委員長、山崎善也・綾部市長）は、平和と環境をテーマに「世界連邦推進綾部市小・中学生ポスター・作文コンクール」を実施しました。応募はポスターの部290点、作文の部13点。30回目の節目である今回は、特別賞を創設しました。入選者は次の皆さんです（敬称略）。



荒井 梨利花

—最優秀作品—

地球温暖化
～ぼくができる対策方法～

水田春

地球温暖化の問題に対して今の自分ができることは、まずはゴミの分別。もう一つは植樹です。ぼくが未来で実現したいことは、新しい電気自動車を開発し、二酸化炭素の排出を減らすこと。世界中に緑を増やして綾部のような緑の多い町を増やしたいです。（要約）

ポスターの部

最優秀／荒井梨利花（八田中2年）

特別賞／小林里緒（同）

優秀／梅原幸汰（綾部小6年）▽大槻凌成（中筋小5年）

佳作／由良愛菜（綾部中3年）▽船木千綾（八田中2年）▽小西結宇（綾部小6年）▽永田敦士（同）▽貞岡杏実（中筋小5年）▽加茂靖大（志賀小6年）▽葉田大心（豊里小6年）

作文の部

最優秀／水田春（西八田小6年）

特別賞／山内慈元（同）

優秀／栗野実咲（同）

佳作／小松丈（同）

あやバス絵画展

市はあやバスに親しんでもらうため「第11回あやバス絵画展」を開催しました。本年度は、これまで小学校低学年・高学年としていた募集対象を低学年に絞り、部門を学年ごとに変更。また、園児の部を新設しました。応募は計224点（園児58点、1年生55点、2年生51点、3年生60点）。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。入賞作品は移動絵画展として11月末まで市内で展示します。本紙12面参照。

園児の部・5歳児

最優秀賞／山崎桜佳（豊里幼児園）

優秀賞／浦田にな（同）佳作／仲江花純（同）桃太郎賞／朝倉瑞樹（同）

小学生の部・2年生

最優秀賞／葉田栗子（豊里小）優秀賞／上原悠菜（同）佳作／四方彩椰（綾部小）桃太郎賞／朝倉斎樹（豊里小）

小学生の部・1年生

最優秀賞／村上琉希（西八田小）優秀賞／野間心結（豊里小）佳作／四方杜和（吉美小）桃太郎賞／相根倫世（同）

小学生の部・3年生

最優秀賞／梅原勇作（綾部小）優秀賞／上仲彩心（中筋小）佳作／大槻茉穂（同）桃太郎賞／大島陽咲（同）

—最優秀作品—



（上から）園児の部・5歳児 山崎桜佳、小学生の部・1年生 村上琉希、小学生の部・2年生 葉田栗子、小学生の部・3年生 梅原勇作



上林城の城主・上林氏一族の一部が宇治に移り住み、茶業を始めました。全国的に有名な「宇治茶」にゆかりがある地域です

—地域のシンボルを教えてください—
八津合町の上林城址公園は「城山」と呼ばれる地域のシンボル。山頂からの里山の景色はとも美しいです

—地域の自慢は—
学校と地域の距離が近いところです。昔から学校が地域に開かれ、地域で子どもを見守ってきました。高齢化が進む中で「自分の子や孫の学校行事を見に行くことがなくなった」という声を聞き、学校と連携して文化祭を高齢者が鑑賞するなどの取り組みを開始。子どもたちとの交流の機会が増えたと言っています。

わがまち

自慢

このコーナーでは、市内12地区を順番に紹介します。
お話を伺ったのは…

中上林地区

—どんな地域ですか—

市の東部に位置する自然豊かな地域です。国道27号線から福井県に通じる府道1号線は、古くから交通の要衝。奥上林・口上林地域とともに七里野の里と呼ばれ、一里(約4km)の目印・里塚があったそうです。

渡辺弘造さん

中上林地区自治会連合会長



—地域のイベントを教えてください—

初夏に多くのホタルが飛び交うこの地は「ほたるの里」とも言われるほど。6月に開催する「ほたるの夕べ」は、地域外からも多くの人が訪れ、ホタル観賞や模擬店などでにぎわいます。12月は「クリスマスコンサート」を開催。地元バンドなどが、音楽でクリスマスを盛り上げます。

週1回の接種に集約

市は、平日に毎日実施していた新型コロナウイルスワクチンの個別接種を、週1回の実施に改めます。市内の希望者の多くが、ワクチン接種や接種予約が終了したためです。接種を希望する人で、まだ予約がお済みでない場合は早めに予約してください。

11月
下旬から

接種日(予定)

11月	26日(金)
12月	2日(木)、7日(火)、17日(金)、23日(木)、28日(火)
1月	7日(金)、13日(木)、18日(火)、28日(金)
2月	3日(木)、8日(火)、18日(金)、24日(木)

※状況に応じて実施できない日が生じる可能性があります

申し込み

綾部市ワクチン接種コールセンターに電話かファクスで申し込み。医療機関では予約を受け付けていません。医療機関へのお問い合わせはご遠慮ください。

<問い合わせ>

同センター
平日午前8時45分～午後5時15分
☎(42)0020 ■(42)5488



このコーナーでは、新型コロナウイルスワクチンに関する情報をお知らせします。

感染者減も引き続き対策を

市内の新規感染者数は、8月の33人に対し、9月は12人、10月は1人と減少傾向にあります。また、10月22日から府全域で、飲食店等への時間短縮営業要請や酒類提供の制限が全面解除されました。しかし、感染リスクがゼロになったわけではありません。引き続きマスク着用や手洗い、手指消毒など、基本的な感染予防対策をお願いします。飲食のときは▽2時間を目安に▽会話のときはマスクを着用し、大声は控える▽1

集団接種がスムーズに終了

市は、6月2日から進めてきた新型コロナウイルスワクチンの集団接種を、10月23日で終了しました。接種開始を前に、市は4回にわたる訓練を実施。会場運営の改良を重ね、市民のご理解、ご協力もありスムーズな接種につながりました。接種日程は全49日で、医師や看護師、薬剤師をはじめ会場設営などに携わったスタッフは延べ4,314人(実人数388人)でした。皆様のご協力ありがとうございました。



テーブル4人を目安に▽感染防止対策をしている認証店を利用する—などにご協力ください。一人ひとりの心掛けが、感染リスク減少につながります。
3回目接種は決まり次第お知らせ
国から、ワクチンの3回目追加接種の方針が示されました。市は国の方針を受けて、対象者(2回目接種から概ね8か月以上経過した人)に予診票等を発送する予定です。詳細は決まり次第、市ホームページなどお知らせします。

あやべつち
もぐもぐ
通信

市内の小・中学校の給食は、各学校で給食調理員が心を込めて作る自校調理方式。地域の農産物を使用し工夫を凝らした献立で、安全・安心でおいしい給食を作っています。

和木町産のウメごさっぱり「サバの梅煮」



野菜たっぷり! 「沢庵碗」

10月19日(火)

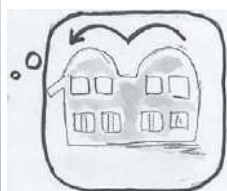
この日は、市内の地域特産品を使った給食を提供する「あやべつちごいただきます あじわいランチの日」。地域の特産品に興味・関心を持つきっかけづくりとして、年5回実施しています。今回のメニューは、和木町の梅肉を使った「サバの梅煮」。使用した梅肉は、全校で14kgでした。

※写真は東綾小中一貫校。サバの梅煮以外は、各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。

今月の手話

保健福祉センター
(綾部の手話)

手話で
つながろう



手の甲を上に向けた手で山の形を2回描く

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部